

(変更4回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和7年6月19日
契約業者名	五洋・りんかい日産・本間特定建設工事共同企業体
契約業者の住所	広島市中区上八丁堀4番1号
工事の名称	広島港出島地区岸壁（-12m）築造工事（その5）
工事場所	広島県広島市南区出島3丁目地先
工事種別	港湾土木工事
工事概要 (変更した内容)	別添工事数量総括表のとおり
工期（自）	令和6年9月12日
工期（至）	令和7年10月20日
変更前の契約金額 (税込)	¥1,896,840,000.-
変更金額(税込)	¥ 179,850,000.-
変更後の契約金額 (税込)	¥2,076,690,000.-
変更理由	別添変更理由書のとおり

工事数量総括表

工事名	広島港出島地区岸壁 (-12m) 築造工事 (その5) (変更4回)					事業区分 工事区分	港湾整備 岸壁
	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増△減	摘要
岸壁 (-12m)							
基礎工							
基礎捨石工							
基礎捨石投入	10~200kg/個	m3					
捨石本均し	±5cm (機械)	m2					
本体工 (ケーソン式)							
ケーソン進水据付工							
ケーソン据付	484t/函(隅角部)	函					
中詰工							
ケーソン中詰	中詰材(フェロニッケルスラグ)	m3					
ケーソン中詰均し		m2					
蓋コンクリート工							
蓋コンクリート	18N-8-40	m3					
本体工 (ブロック式)							
本体ブロック据付工							
L型ブロック据付	180t/函(typeB)	函					
裏込・裏埋工							
裏込工							
裏込材(1)投入	1~100kg/個	m3					ケーソン部
裏込工 (瀬取り投入部)							
現地発生材投入							支給材料
裏込材(2)投入	1~100kg/個	m3					L型ブロック部
裏込材投入	1~100kg/個	m3					(内訳)
							24,529m3: 裏込石(3)投入

袋詰裏込石	2t用 割ぐり石 5~15cm/個	袋 袋 m m m	原契約のとおり	△ 17 16 既設護岸～L型ブロック部	26,023m ³ : 裏込石(4)投入
袋詰裏込石	4t用 割ぐり石 5~15cm/個				23,619m ³ : 裏込石(5)投入
防砂目地板(1)	取付鋼板を含む	原契約のとおり	△ 17 16 既設護岸～L型ブロック部	2,878m ³ : 裏込石(6)投入	L型ブロック安定対策
防砂目地板(2)					L型ブロック安定対策
防砂目地板(3)	H=2.4m、有刺鉄線付、張出部1.35m含む	原契約のとおり	△ 17 16 既設護岸～L型ブロック部	夜間	
仮設工					
仮設ソーラスフェンス					
仮設ソーラスフェンス設置					
共通仮設					
共通仮設費					
回航・えい航費					
回航	起重機船	式	1 0	△ 1700t吊	
	起重機船	式	0 1	12,050t吊	
	捨石均し船	式	0 1	11,000PS型	
えい航	起重機船	式	1 1	1500t吊	
	起重機船	式	1 1	1400t吊	
	起重機船	式	原契約のとおり	150t吊	
	台船	式	1 1	16,500t積	
事業損失防止施設費					
汚濁防止枠	14m×14m	式			
汚濁防止膜	H=19m L=80m	式	1 1	1 開閉回数: 14回	
安全費					
安全対策	安全監視船	式			
標識		式			
技術管理費		式			
技術管理		式	原契約のとおり		

ICT基礎工
ICT基礎工

式

原契約のとおり

変更理由書

1. 工事名 広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事(その5)

2. 工期 令和6年9月12日～令和7年10月20日

3. 請負金額 1,567,500,000円 (当初)
1,567,500,000円 (変更1回)
1,567,500,000円 (変更2回)
1,896,840,000円 (変更3回)

4. 変更理由

本工事は、広島港出島地区岸壁(-12m)の基礎工、本体工及び裏込・裏埋工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

1) 本体工、共通仮設:L型ブロック・ケーソン据付船舶の変更

設計図書に明示した起重機船は他工事で稼働予定があり、本工事で使用できないことが確認されたため、起重機船の回航を変更する。
なお、変更に伴い、本体工の据付費用を変更する。

2) 共通仮設:捨石均し船の回航の追加

捨石均し船の回航について、在港調査の結果、回航が必要となったため、回航費を追加する。

3) 裏込・裏埋工:既設護岸とL型ブロックの目地間隔に係る対策について

施工条件確認請求の結果、設計図書との相違が確認されたため、既設護岸とL型ブロックの目地間隔に係る対策を追加する。

4) 共通仮設:起重機船の復路の追加

帰港の確認が出来たため、400t吊及び500t吊起重機船のえい航の復路を追加する。

5) その他:南海トラフ地震臨時情報発表時の対応追加

南海トラフ地震臨時情報発表時の対応を追加する。

6) 共通仮設:L型ブロック据付台船のえい航における基地港の変更

在港調査の結果、基地港が当初の想定と異なることが確認されたため、L型ブロック据付台船のえい航を変更する。

7) 共通仮設:汚濁防止膜の開閉回数の変更

関係者調整の結果、起重機船を現場内に残置することが出来ないと判明したため、汚濁防止膜の開閉回数を変更する。